

身の回りに起きた出来事など、楽しい情報をお寄せください。
●役場企画財政課 ☎611-2724

※広報紙に掲載した写真を提供していません。希望する方は企画財政課へ問い合わせください。



高橋町長（左）から祝い状や花束を贈られた高橋幸雄さん（中央）、長男の剛さん



高橋町長やサロンの仲間からお祝いを受けた藤原さん(中央)



6月26日に町役場を訪れ、関係者に迎えられ、訪問団

町の友好都市である米国のフリモント町から、4年ぶりに訪問団が来町しました。訪問団は中学生3人と高校生1人、引率の教員ら2人の計6人。6月24日から7月2日までの9日間、町内の一般家庭から募集したホストファミリーとの生活、町内の中学校や高校への登校などを通して、久々の交流を楽しみました。

6月24日には、やはばーくでウェルカムセレモニーを実施。訪問団を代表してケイトリン・ペンバーさんは「4年間の別れがあったが、今年は再会の年。矢巾を訪れて文化を学び、経験を思い出とできることがとてもうれしい」と話しました。



6月24日にやはばーくで行われたウェルカムセレモニー

友好都市・米フリモント町から4年ぶりに訪問団が来町

7月にお2人が100歳に藤原キヨさん、高橋幸雄さん

藤原キヨさん（間野々）が7月1日、高橋幸雄さん（下赤林）が7月10日に100歳の誕生日を迎えました。それぞれに、高橋町長から祝い状や花束を贈りました。

藤原さんのお祝いは7月5日、おでんせハウス（さわやかハウス内）で行われました。藤原さんの希望で、同所で定期的に行われているサロンの仲間18人が参加する中で実施。

藤原さんは「お世話になって生きてきた。皆さんも続いて（100歳になって）ほしい」と話しました。

高橋さんは誕生日当日の7月10日、町役場で高橋町長を表敬訪問しました。同居する長男の剛さんとその妻の千代さんと来庁し、杖をつきながらもしっかりと歩いて会場入りしました。

高橋さんは「今の楽しみは本を読むこと。皆さんのおかげで年を取ることができた」と話しました。



煙山ひまわりパークプロジェクト（谷村広和社長）と薬王堂（西郷辰弘社長）から、約48万円が寄付。コカ・コーラ社製品「いろはす」対象商品「煙山ひまわりパークと周辺の整備に活用します。」写真・左から西郷社長、高橋町長、谷村社長

町への寄付の紹介（7月）



左から島山正代表社員、高橋町長、葛尾敏哉東北銀行常務

バイオマス発電所立地へ3者で覚書締結

古里FICエネルギー合同会社は、令和8年1月に町ゲートボール場東側でバイオマス発電所の運転開始を予定しています。6月27日、災害時の電力供給に関する覚書を町と同社で、農山漁村再生エネルギー法に基づく基本計画の作成に関する覚書を東北銀行を含む3者で締結しました。



玉入れ選手権大会で一生懸命、競技に臨む参加者

子ども育成会連合会玉入れ選手権大会

町子ども育成会連合会の玉入れ選手権大会が7月1日、町民総合体育館で行われました。町内の子ども会から19チーム、4地区から大人5チームの計160人が参加し、夢中になって競技に臨みました。

大会は南矢幅2区子ども会Bチーム、特設の大人の部では南矢幅2区Aチームが優勝しました。



電話で災害状況などを連絡する訓練参加者

事業所で有事の備え土砂災害防災訓練

町土砂災害防災訓練を6月25日に実施。豪雨などで土砂災害が心配される地域の自主防災組織、福祉施設や事業所など計14団体が参加し、災害発生時の連絡手段や関係機関との連携方法を確認しました。

断続的な強い雨が続いていくことなどを想定し、各施設では緊張感を持った訓練が展開されました。